

平成 27 年度 基盤研究（S） 審査結果の所見

研究課題名	治療効果を指向した新規抗菌薬の創出
研究代表者	関水 和久（東京大学・大学院薬学系研究科・教授）
研究期間	平成 27 年度～平成 31 年度
審査結果の所見	本研究は、治療効果を指向した新規抗菌薬の創出を目的としている。これまで応募者は、カイコを実験動物として用いるという極めて独創的な手法で、国際的に最先端の研究成果を発表している。 本研究は、これらの成果を基盤として病原性遺伝子の網羅的解析を行い、化合物ライブラリーを用いて、新規な作用機序の抗菌剤を見いだすことを目指しており、大きな研究成果が期待できる。 以上の理由により、基盤研究（S）として採択すべき課題であると判断した。